

所得申告書補記マニュアル

札幌市役所保健福祉局保険医療部保険企画課

所得申告書の補記業務は、以下のとおり行う。

所得申告書のチェック・修正

受領した所得申告書の記載内容をチェックする。

内容が矛盾している場合や不明な場合は、区ごとにまとめた上で、回送書と併せて保険企画課へ回送する。

所得申告書は、パンチ入力業務の際に用いることとなるため、記入欄や金額の記載誤りについては赤ペンで修正する。

1 所得金額等の補記

金額が未記載等であっても、添付書類から所得金額等の捕捉が可能なものについては、金額の補記を行う。

また、申告書に金額の記載があり、かつ添付書類があるものについては、内容が適正かどうかを確認する。

補記または記載内容の確認については、以下4種類の添付書類について行うこととする。

金額を捕捉できない場合や、これ以外の書類が添付されている場合については、所得申告書パンチ入力等業務仕様書3(2)内の表に従い補記等を行わず本市へ回送する。

(1) 確定申告書A

令和〇〇年〇〇月〇〇日 令和〇〇年分の所得額及び復興特別所得税の確定申告書A (FA0114)

第一表 (令和元年分以降用)

住所 (又は居所)	個人番号	フリガナ	氏名	性別	生年月日	電話番号	電 話	電 子 郵 件 番 号
令和〇〇年1月1日の住所								

収入金額等	雑収入	給与	雑収入	配当	一時	合計	社会保険料控除	小規模企業共済等掛金控除	生命保険料控除	地震保険料控除	雑損	医療費	寄附金	合計
所得金額	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
所得から差し引かれる金額														

課税される所得金額	⑮	000
上の⑮に対する税額	⑯	
配当控除	⑰	
特定増収等(特定増収等)に 係る法人特別控除	⑱	00
政党等寄附金等特別控除	⑲	
災害減免額	⑳	
復興特別所得税額 (⑮ × 2.1%)	㉑	
源泉徴収税額	㉒	
申告納税額	㉓	00
延納届出額	㉔	000

※③については、②に金額が無い場合に限る。

<所得申告書>

氏名	収入の種類	年金・職業の種類	収入金額	必要経費	所得金額
()	無収入	無収入の方は左欄を〇で囲んでください。			
	給与 (パート・アルバイト収入を含む)	老齢・退職	①		
		遺族・障害年金	②		
		その他()年金			
営業等・不動産・その他	()			※③	
営業等・不動産・その他	()				

※③については、②に金額が無い場合に限る。

(2) 確定申告書B

FA0125

令和〇〇年〇月〇日 令和〇〇年分の所得税及び復興特別所得税の申告書B

第一表 (令和元年分以降適用)

住所 (又は事業所・事務所等) 個人番号 フリガナ 氏名 性別 年齢 職階 番号・番号 届出上の氏名 届出上の住所

収入金額等	専営業等 (27)		課税される所得金額 (28)		000
	農業 (28)		上記の00に対する税額 (29)		
	不動産 (29)		配当控除 (30)		
	利子 (30)		配当控除 (31)		
	配当 (31)		配当控除 (32)		00
	給与 (32)	①	配当控除 (33)		
	雑 (33)	②	配当控除 (34)		
	その他 (34)		配当控除 (35)		
	短期 (35)		配当控除 (36)		
	長期 (36)		配当控除 (37)		
	一時 (37)		配当控除 (38)		
所得金額	専営業等 (1)	③	復興特別所得税額 (41)		
	農業 (2)	④	所得控除及び復興特別所得税額 (42)		
	不動産 (3)	⑤	外国税控除 (43)		
	利子 (4)		源泉徴収税額 (44)		
	配当 (5)		中納税額 (45)		
	給与 (6)		予定納税額 (46)		
	雑 (7)	※⑥	前3期分の税額 (47)		00
	合計 (8)		前3期分の税額 (48)		△
所得から差し引かれる金額	社会保険料控除 (10)		配偶者の合計所得金額 (49)		
	小規模企業共済等控除 (11)		専業主婦等控除 (50)		
	生命保険料控除 (12)		青色申告特別控除 (51)		
	地震保険料控除 (13)		雑所得・一時所得等の源泉徴収控除の合計額 (52)		
	寡婦・寡夫控除 (14)	0000	未納付の源泉徴収税額 (53)		
	勤労学生・障害者控除 (15)	0000	本年分で差し引く繰越控除 (54)		
	配偶者控除 (16)	0000	平均課税対象金額 (55)		
	扶養控除 (17)	0000	変動・固定所得金額 (56)		
	基礎控除 (18)	0000	申告額までに納付する金額 (57)		00
	⑩から⑳までの計 (21)		延納届出額 (58)		0000
	雑損控除 (22)				
	医療費控除 (23)				
	寄附金控除 (24)				
	合計 (25)				

復興特別所得税額の記入をお忘れなく

<所得申告書>

氏名	収入の種類 当てはまるものを○で囲んでください。	年金・職業の種類 年金の場合は、当てはまるものを○で囲んでください。	収入金額	必要経費	所得金額	
確定申告書から把握した収入の種類を選択する。 (雑または農業の場合は、その他に○をし、右括弧内に「雑」または「農業」と記入)	無収入	無収入の方は左欄を○で囲んでください。				
	給与 (パート・アルバイト収入を含む。)	①	①			
	年金	老齢・退職	②	②		
		遺族・障害年金				
		その他 () 年金				
	営業等・不動産・その他	()			③・④・⑤・※⑥	
	営業等・不動産・その他	()				

※⑥については、②に金額が無い場合に限る。

(3) 青色申告決算書（収支内訳書）：いくつか種類があるが、「所得金額」欄に着目する。

FA0203

令和〇〇年分 所得税青色申告決算書 (一般用)

住所：〒 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 氏名：〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 電話番号：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 加入団体名：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

「収支内訳書」となっている場合もある

所得の種類によって表記が異なる。

- ・一般用→営業所得
- ・農業所得用→農業所得
- ・不動産所得用→不動産所得

令和 年 月 日 損益計算書 (白 月 日)

提出用	科目	金額 (円)	科目	金額 (円)	科目	金額 (円)
令和元年分以降用	売上(収入)金額 (雑収入を含む) ①		消耗品費 ⑩		貸倒引当金 ⑳	
	期首商品(製品)増 ②		減価償却費 ⑪		各債引当金等 ㉑	
	売上仕入金(製品)増 ③		福利厚生費 ⑫		計 ⑳	
	小計(②+③) ④		給料賃金 ⑬		専従者給与 ㉒	
	期末商品(製品)増 ⑤		外注工賃 ⑭		貸倒引当金 ㉓	
	差引原価(④-⑤) ⑥		利子引当金 ⑮		計 ㉔	
	差引金額(①-⑥) ⑦		地代家賃 ⑯		青色申告特別控除の所得金額(⑧-⑩)	
	租税公課 ⑧		貸倒金 ⑰		青色申告特別控除 ㉕	
	荷造運賃 ⑨				所得金額(⑧-⑩)	①
	水道光熱費 ⑪				●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。	
	旅費交通費 ⑫				●下の欄には、書かないでください。	
	通信費 ⑬				⑪	
	広告宣伝費 ⑭				⑫	
	接待交際費 ⑮				⑬	
	損害保険料 ⑯				⑭	
	修繕費 ⑰				⑮	
			雑費 ⑱			
			計 ㉖			
			差引金額 ㉗			
			(⑦-⑳)			
					⑯	
					⑰	
					⑱	
					㉑	
					㉒	
					㉓	
					㉔	
					㉕	
					㉖	
					㉗	

<所得申告書>

青色申告決算書から把握した収入の種類を選択する。
(農業の場合は、その他に○をし、右括弧内に「農業」と記入)

の種類 (ふるしを○で まるしを○で してください)	年金・職業の種類 (パート・アルバイト収入を含む)	年金の種類は、あてはまる ものを○で囲んでください。	収入金額	必要経費	所得金額
収入	無収入の方は左欄を○で囲んでください。		円		
金	老齢・退職		円		
	遺族・障害年金		円		
	その他()年金		円		
	農業等・不動産・その他		円		①
	農業等・不動産・その他		円		

(4) 給与所得の源泉徴収票

令和 年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所	[受給者番号]									
		[個人番号]									
		[税番号]									
		[フリガナ]									
		[フリガナ]									
種別	支払金額	基本所得控除の金額	所得控除の合計額	源泉徴収税額							
	①										
(源泉)控除対象配偶者の有無等	控除の額	控除対象扶養親族の数	16歳未満扶養親族の数	障害者の数	非居住者である親族の数						
有		特定	老人	その他	内	特別	その他	人	人	人	人
社会保険料等の金額		生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額							
(摘要)											
生命保険料の金額の内訳	厚生年金保険料の金額	国民年金保険料の金額	国民年金保険料の金額	国民年金保険料の金額							
住宅借入金等特別控除の内訳	住宅借入金等特別控除の金額	住宅借入金等特別控除の金額	住宅借入金等特別控除の金額	住宅借入金等特別控除の金額							
控除対象扶養親族	氏名	氏名	氏名	氏名							
1	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名							
2	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名							
3	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名							
4	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名	[フリガナ] 氏名							
未成年者	外 国 人	死 亡 者	乙 種 職 業 者	本人の障害者	その他	専ら	ひとり	職業	学生		
支払者	個人番号又は法人番号	住所(居所)又は所在地	氏名又は名称								

<所得申告書>

氏名	収入の種類 当てはまるものを○で囲んでください。	年金・職業の種類 年金の場合は、あてはまるものを○で囲んでください。	収入金額	必要経費	所得金額	
()	無収入	無収入の方は左欄を○で囲んでください。				
	給与 (パート・アルバイト収入を含む。)	①	①			
	年金	老齢・退職				
		遺族・障害年金				
		その他()年金				
営業等・不動産・その他	()					
営業等・不動産・その他	()					

2 コード等の補記

後述のとおり、対応するコード等を記入する。

		ア 個人コード			イ 所得区分			
氏名	収入の種類 当てはまるものを○で 囲んでください。	年金・職業の種類 年金の場合は、あてはまる ものを○で囲んでください。	収入金額	必要経費	所得金額			
国保 太郎 S 3 7 . 3 . 2 8 生 (9 9 9 9 - 9 9 9 9 - 9)	無収入	無収入の方は左欄を○で囲んでください。	99,999	911	111	111	111	
	給与 (パート・アルバイト収入を含む。)	①	円	記入 しな さい	円	円	円	
	年金	老齢・退職		円	補 額	円	円	円
		遺族障害年金		円		円	円	円
		その他()年金		円		円	円	円
	営業等・不動産・その他	()		円		円	円	
営業等・不動産・その他	()		円		円	円		

ウ 給与収入額 エ 所得コード オ 公的年金等収入
カ 公的年金等収入以外の雑所得
キ その他の所得

ア 個人コード

該当者の国保番号（7桁）・住民コード（10桁）・調査区分（1桁）の計18桁で構成。システムから出力された申告書には初めから印字されているので補記する必要はない。なお、このコードについては市側でのみ把握できるものであるため、印字されていないものについては、区ごとにまとめた上で、回送票と併せて保険企画課へ回送する。

イ 所得区分

基本的には下表により必ず補記する。ただし、無収入の場合（各収入・所得金額欄がすべて空欄もしくは0）は補記しなくてもエラーとはならず、「所得なし」として処理される。また、複数の所得（収入）がある場合は、金額がもっとも高い区分を記載する。

なお、所得区分を「1」又は「7」と補記した場合のみ、収入金額が未記入であってもエラーとならず「収入0」として登録される。

【所得区分】	
1	給与
3	年金
5	営業
7	その他
0	未申告

ウ 給与収入額

所得申告者が記載するので、補記の必要なし。ただし、収入金額に不備や誤りがある場合は、赤ペンで補記・修正する。

エ 所得コード

下記の所得がある場合、そのコードを記載する。コードは1つしか記載できないため、2種類以上ある場合は、区ごとにまとめた上で、回送票と併せて保険企画課へ回送する。

<所得コード>

- 不動産所得：10
- 営業所得：11
- 利子所得：12
- 配当所得：13
- 農業所得：14
- 短期・長期・一時所得：15
- 分離短期譲渡所得：16
- 分離長期譲渡所得：17
- 山林所得：18
- 上場株式等譲渡所得：19
- 専従者給与支払額：20

オ 公的年金等収入

公的年金等収入がある場合、「年」欄にその収入金額（所得金額ではないので注意）を記載。複数の公的年金収入がある場合、その合計額を記載する。遺族年金など非課税年金の場合、収入金額には含めない。（非課税年金のみ受給の場合、所得区分を「7」として収入欄は空欄にする。）

カ 公的年金等収入以外の雑所得

公的年金等収入以外の雑所得がある場合、「雑」欄にその所得金額を記載。

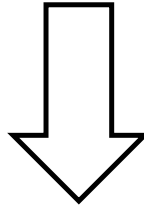
キ その他の所得

上記エの<所得コード>がある所得がある場合、「エ 所得コード」を入力したうえで、「額」欄にそれに対応する所得金額を記載。

【所得申告書の補記・修正例①】

(提出された申告書)

氏名	収入の種類 当てはまるものを○で 囲んでください。	年金・職業の種類 年金の場合は、あてはまる ものを○で囲んでください。	収入金額	必要経費	所得金額	
国保 太郎 S37. 3.28生 (9999-9999-9)	無収入	無収入の方は左欄を○で囲んでください。		999999911111111115	所	
	給与 (パート・アルバイト収入を含む。)	①	2,000,000 円			
	年金	老齢・退職	1,300,000 円			
		遺族・障害年金				
		その他(個人)年金	1,000,000 円	650,000 円	350,000 円	
	営業等・不動産・その他	()	1,000,000 円	1,200,000 円	-200,000 円	
営業等・不動産・その他	()					



給与収入2,000,000円
老齢年金1,300,000円
個人年金(雑所得)350,000円
営業所得 -200,000円
の場合

(補記・修正後の申告書)

氏名	収入の種類 当てはまるものを○で 囲んでください。	年金・職業の種類 年金の場合は、あてはまる ものを○で囲んでください。	収入金額	必要経費	所得金額
国保 太郎 S37. 3.28生 (9999-9999-9)	無収入	無収入の方は左欄を○で囲んでください。		999999911111111115	所
	給与 (パート・アルバイト収入を含む。)	①	2,000,000 円		
	年金	老齢・退職	1,300,000 円		1,300,000
		遺族・障害年金			350,000
		その他(個人)年金	1,000,000 円	650,000	350,000 円
	営業等・不動産・その他	()	1,000,000 円	1,200,000	-200,000 円
営業等・不動産・その他	()				

誤りや段ずれが無い場合、給与収入金額はそのままパンチ処理されるので補記の必要なし。

所得額が一番高いのは給与所得なので、「所」欄には所得区分1を記入する。

「年」欄には公的年金収入の合計額 1,300,000 円を記入。所得金額ではなく収入金額を記入するので注意。なお、遺族年金・障害年金のような非課税年金であるにもかかわらず老齢・退職年金欄に記入してくる場合もあるので、判断がつかない場合は速やかに保険企画課へ回送する。

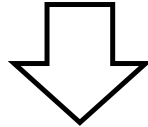
雑所得 350,000 円があるので、「雑」欄にその金額を記入。収入金額しか記載されていない場合は、速やかに保険企画課へ回送する。

その他の所得がある場合、その所得コード(営業なので11)及び所得額を記入。マイナス所得の場合は、△で標記する。

【所得申告書の補記・修正例②】

(提出された申告書)

氏名	収入の種類 当てはまるものを○で 囲んでください。	年金・職業の種類 年金の場合は、あてはまる ものを○で囲んでください。	収入金額	必要経費	所得金額
国保 太郎 S 3 7 . 3 . 2 8 生 (9 9 9 9 - 9 9 9 9 - 9)	無収入	無収入の方は左欄を○で囲んでください。		9 9 9 9 9 9 9 1 1 1 1 1 1 1 1 5 所	
	給与 (パート・アルバイト収入を含む。)	①	円	で記入 しな い 円	年 額
	年金	老 齢 ・ 退 職	円		
		遺 族 ・ 障 害 年 金	円		
		そ の 他 () 年 金	円		
	営業等・不動産・その他	()	円	円	円
営業等・不動産・その他	()	円	円	円	



(補記・修正後の申告書)

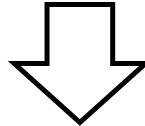
国保 太郎 S 3 7 . 3 . 2 8 生 (9 9 9 9 - 9 9 9 9 - 9)	無収入	無収入の方は左欄を○で囲んでください。		9 9 9 9 9 9 9 1 1 1 1 1 1 1 1 5 所	
	給与 (パート・アルバイト収入を含む。)	①	円	で記入 しな い 円	年 額
	年金	老 齢 ・ 退 職	円		
		遺 族 ・ 障 害 年 金	円		
		そ の 他 () 年 金	円		
	営業等・不動産・その他	()	円	円	円
営業等・不動産・その他	()	円	円	円	

無収入の場合は何も記載しなくてよい。

【所得申告書の補記・修正例③】

(提出された申告書)

氏名	収入の種類 当てはまるものを○で囲んでください。	年金・職業の種類 年金の場合は、あてはまるものを○で囲んでください。	収入金額	必要経費	所得金額
国保 太郎 S37. 3.28生 (9999-9999-9)	無収入	無収入の方は左欄を○で囲んでください。		999999911111111115	所
	給与 (パート・アルバイト収入を含む。)	①	円	で記入 ください 円	年
	年金	老齢・退職	円		額
		遺族・障害年金	2,000,000	円	額
		その他()年金	円	円	円
	営業等・不動産・その他	()	円	円	円
営業等・不動産・その他	()	円	円	円	



非課税年金のみの場合

(補記・修正後の申告書)

氏名	収入の種類 当てはまるものを○で囲んでください。	年金・職業の種類 年金の場合は、あてはまるものを○で囲んでください。	収入金額	必要経費	所得金額
国保 太郎 S37. 3.28生 (9999-9999-9)	無収入	無収入の方は左欄を○で囲んでください。		999999911111111115	7
	給与 (パート・アルバイト収入を含む。)	①	円	で記入 ください 円	年
	年金	老齢・退職	円		額
		遺族・障害年金	2,000,000	円	額
		その他()年金	円	円	円
	営業等・不動産・その他	()	円	円	円
営業等・不動産・その他	()	円	円	円	

非課税年金の場合、所得区分「7」を入力し、収入金額は記載しない。